

代表質疑・質問



市民の「いのちとくらし」を 最優先に



日本共産党湖南省議員団 ● 松井 けい子 議員

問 政府が効率最優先の医療提供体制への再編・縮小や医療従事者の抑制施策が進められてきた中、この20年間、様々な感染症が発生し、今後も新たな感染症への対応が必要となつてくる。自治体においてどう捉え、国に求めるものとは。

答 今後、また未知の新たな感染症発症時も、正しい情報を周知し、感染予防に努めるよう啓発を継続します。国へは、情報提供を求め、他国の状況から、予防対策・対応に取り組むよう求めます。

問 コロナワクチン接種を受け持つ医療現場、医療従事者の体制と集団接種の体制は。

答 個人接種診療所内での経過観察時間を必要とするため、ご苦労をいただく。集団接種は、サンヒルズ甲西で

行う。医療従事者の体制は整っています。

問 併せて、PCR検査の拡充が必要では。

答 検査の拡充よりも、ワクチン接種の体制を整えることが優先課題と考えます。

問 「中学卒業までの子どもの医療費の無料化」は、年度途中の開始宣言をされていますがスケジュール、財源現時点の課題は。

答 令和3年度、条例改正を行い計画的に進め、市の単独費用は、毎年約1億550万円を要する見込みです。

問 生ごみを堆肥に変え循環する段ボールコンポストや甲賀市での生ごみ回収事例を本市でも地域限定モデル事業としての実施は。

答 他市の助成内容や導入の仕組みを調査し、本市での試行的取り組みを併せて検討します。

施政方針／教育方針／ 予算／計40問で解く



自民誠心会 ● 菅沼 利紀 議員

施政方針から

問 新型コロナウイルスのワクチン接種がよいよはじまりますが、終息に向けては長期化を予測されています。医療現場のプロとしてもみなさまに心掛けて欲しいことは。

答 新しい生活様式のなかで基本的な感染対策を継続してほしい。またワクチン接種については積極的な接種をお願いしたい。

問 ワクチン接種のスケジュールなどは。

答 厚労省は4月26日には全ての市町村に配送したいとのこと。高齢者接種は約6週間をかけて2回の接種完了を予定しています。しかし不確定な要素が多いため、正確な接種計画は現段階でお伝えできませんが、模擬訓練など事前にできる準備を整えて速やかな接種

に心掛けます。

教育方針から

問 GIGAスクール構想によりタブレット端末が小中学生全員に1台配備されました。現段階では家庭への持ち込みが規制されているとのこと。学びの充実のために活用方法を広げるべき。また、教員負担軽減のツールとしても活用するべきではないか。

答 文科省もタブレット持ち帰りを想定、推奨しています。環境課題をクリアしながら段階的に活用方法を広げます。また教職員の負担軽減になりえるツールと考えてますので、まずは教員が授業で活用できる部分からはじめ、授業の情報収集やプリント配布物、掲示資料など授業支援ソフトの活用も考えていきます。